

一般社団法人 日本生態学会

2022 年度 第 1 回通常理事会

1. 日時：2022 年 3 月 16 日（水）17:40～19:00
2. 場所：ビジョンセンター田町 C 室およびオンライン会議（Zoom）
3. 出席者：
 - ・理事会構成員（20 名・定足数 10 名以上）
（理事）宮下直、北島薫、大塚俊之、佐々木雄大、本庄三恵、久米篤、
木村恵、村岡裕由、吉田丈人、近藤倫生、辻和希、
鏡味麻衣子、佐竹暁子、日浦勉、酒井章子、工藤岳、小泉逸郎
鈴木牧、中野伸一、和田直也
 - ・監事：永松大、瀧本岳
 - ・オブザーバー：鈴木準一郎、永光輝義、小池文人、細将貴、半場祐子、
立田晴記
 - ・事務局：鈴木晶子
4. 議事概要：

定足数 10 名を超える 20 名の理事の出席を得て理事会が成立したことを確認した後、定款第 42 条に従い宮下直会長を議長として議事を進行した。議事録署名者は、定款第 46 条に則り、宮下直会長、永松大監事、瀧本岳監事とし、議事録作成者は大塚俊之専務理事が担当することとした。

審議事項

第 1 号議案 業務執行理事選任の件

- ・資料 1 に基づいて宮下会長によって推薦された以下の業務執行理事が全会一致で承認された。

業務執行理事（副会長） 北島 薫
業務執行理事（出版担当） 久米 篤
業務執行理事（男女共同参画担当）木村 恵
業務執行理事（情報/INTECOL 担当）村岡 裕由

第 2 号議案 各種委員会委員選任の件

- ・資料 2 に基づいて各委員会から推薦された委員について全会一致で承認された。

第 3 号議案 タスクフォース設置について

- ・資料 3 に基づいて宮下会長から説明があり、「英文誌出版タスクフォース」「大会将来像検討タスクフォース」「データベース検討タスクフォース」

「ESJ70 運営検討タスクフォース」の設置が全会一致で承認された。

第4号議案 「持続可能な発展のための国際基礎科学年（IYBSSD2022）」協賛について

- ・ 酒井理事より説明があり「持続可能な発展のための国際基礎科学年（IYBSSD2022）」への生態学会の協賛が全会一致で承認された。

第5号議案 「奄美大島嘉徳海岸における護岸建設の更なる見直しと科学的モニタリングを求める要望書」について

- ・ 資料4に基づいて和田理事より説明があり、「奄美大島嘉徳海岸における護岸建設の更なる見直しと科学的モニタリングを求める要望書」を生態学会自然保護委員長、ベントス学会自然環境保全委員長、魚類学会自然保護委員長の3学会連名にて提出することが全会一致で承認された。

第6号議案 保全誌投稿規定改訂について

- ・ 資料5に基づいて小池保全誌編集委員長より説明があり、投稿規定の変更が全会一致で承認された。

報告事項

- ・ 宮下会長の呼びかけにより、科研費申請や今後の英文誌出版体制検討に向けて、理事会メンバー対象に「英文誌 Open Access 化意見交換会」を4月中に実施することになった。

その他

- ・ 2022年度理事会は以下の日程で実施することが報告された。
 - 第2回 2022年7月2日（土）
 - 第3回 2022年12月17日（土）
 - 第4回 2023年2月18日（土）

閉会：以上の議事を終え、19時00分に閉会した。

上記の決議を明確にするため、会長、監事がこれに記名押印する。

2022年3月16日

会 長 ： 宮 下 直 ㊟

監 事 ː 永松 大 ⑩

瀧本 岳 ⑩